

(1) 平成26年7月1日 発行

広報 きずな 夏号

2014 Summer

★編集発行/芦北町社会福祉協議会 熊本県東北部芦北町大字湯浦1439-1(きずなの里内) ☎0966-86-0294 HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>



～夏号の主な内容～

- 平成26年度事業計画・予算
- 平成25年度事業報告及び決算の概要
- 小地域福祉推進事業
- 共同募金配分金事業
- 介護支援専門員実務研修受講試験について
- 香典返し及び一般寄付
- デイサービス事業 など



 この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

平成26年度 事業計画・予算

平成26年3月18日にきずなの里において理事会が、同月19日には評議員会が開催されました。両日とも事業計画及び予算、組織再編や規則改正の審議が行なわれ、原案どおり決定されました。

事業計画

「芦北町地域福祉活動計画」に基づき、地域住民の「共助の心」を育て、お互いを認め合い、支え合うための活動が、人や組織をつなぐ多様なネットワークを通じて展開される地域社会を目指します。

基本理念

～共助の心で みんなで取り組む やさしいまちあしきた～

基本目標

I 住民主体の地域福祉の推進

II 地域福祉の担い手づくり

III 安心して暮らせる地域づくり

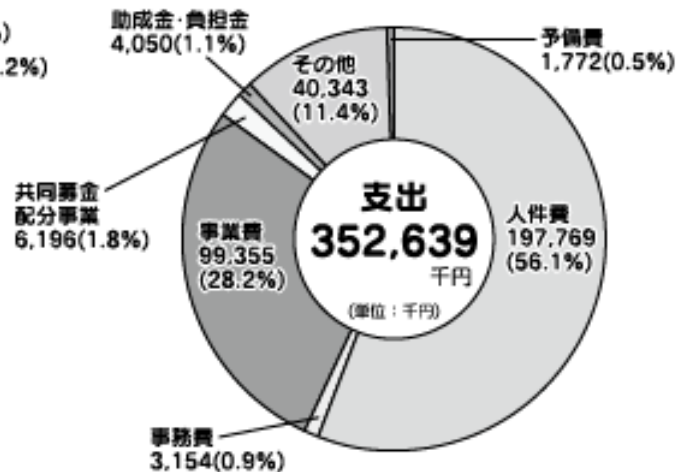
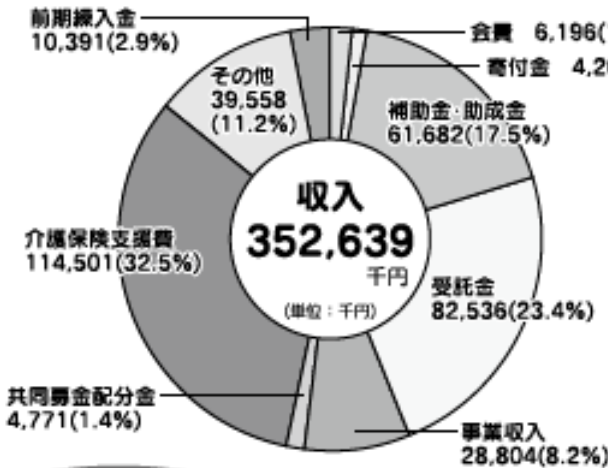
IV 地域福祉活動の基盤づくり

主要事業

- (1) 小地域福祉推進事業
- (2) 地域福祉権利擁護事業
- (3) 水俣・芦北地域見守り活動推進事業
- (4) 共同募金配分金事業
- (5) もやい直しセンター運営事業
- (6) 生活福祉資金・福祉金庫貸付事業
- (7) シルバー人材センター運営事業
- (8) 介護保険事業
- (9) 地域包括支援センター運営事業
- (10) 在宅介護支援事業
- (11) 転倒骨折予防事業
- (12) 水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業
- (13) 法人運営事業

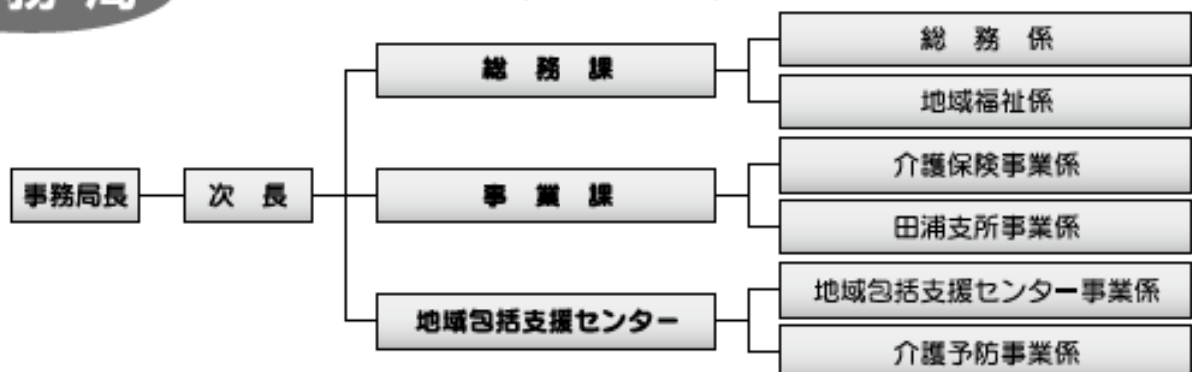
収支予算

一般会計・特別会計の総額は、352,639千円と前年度当初予算比12,700千円の増額となりました。主な理由は、一般会計で、高齢者の在宅支援や見守り活動の推進に伴う新規の受託事業などです。特別会計では、もやい直しセンターの設備修繕などです。



事務局

事務局の連携強化を図り(3課6係に再編)、相談支援に努めます。



～平成25年度事業報告及び決算の概要について～

平成26年5月27日にきずなの里において理事会が、翌28日には評議員会が開催されました。そこで平成25年度事業報告及び決算等が審議され、原案どおり承認されました。概要は以下のとおりです。

<p>【総務課】</p> <p>①法人運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会、評議員会、監査等 ・安全衛生委員会 ・研修会等の実施 <p>②福祉金庫貸付事業</p> <p>③生活福祉資金貸付事業</p> <p>④シルバー人材センター運営事業</p>	<p>⑤もやい直しセンター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい再生事業 ・生きがいづくり事業 ・施設開放事業 ・水保病情報発信事業 	<p>【事業課】</p> <p>①介護保険事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業 ・訪問入浴事業 ・きずなの里デイサービス事業 ・居宅介護支援事業 ・八幡荘デイサービス事業 <p>②委託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援ハウス運営事業 ・学童保育事業 ・田浦福祉センター管理運営事業 	
<p>【予防推進課】</p> <p>①転倒骨折予防事業（たっしやか会）</p> <p>②拠点事業（5か所）</p> <p>③介護予防サポーター育成事業</p> <p>④在宅介護支援事業</p> <p>⑤地域包括支援センター運営事業</p> <p>⑥介護予防ケアマネジメント業務</p> <p>⑦総合相談支援・権利擁護業務</p> <p>⑧包括的・継続的ケアマネジメント業務</p>		<p>【地域福祉課】</p> <p>①小地域福祉推進事業</p> <p>②地域福祉権利擁護事業</p> <p>③共同募金運動・地域配分金事業</p> <p>④水保・芦北地域見守り活動等支援事業</p>	

《平成25年度決算》

平成26年度 役員等

監 事	理 事	副 理	会 長
嶋白平江藤竹米垣藤井片宮 本石生島井浦倉添崎川山島 富士明茂裕悦武正良又 雄清決松博道子明司一雄孝			

評議員

楮池大澤永岡徳山下宮永山篠 木田塚田田部尾下森千鶴恵一 守邦一徳功子徹吾子一子鶴千鶴
--

評議員

塔尾金日瀬山下岩橋山下前 尾上子野口平四勇治敏依 美伸勲輝秀四郎治雄一 紀一子生子郎

		勘定科目	決算額(円)	構成比(%)
事業活動収支	収 入	会費	6,183,300	2.04
		寄付金	5,993,709	1.98
		経常経費補助金	54,345,235	17.91
		助成金	510,000	0.17
		受託金	76,052,131	25.07
		事業収入	26,118,280	8.61
		共同募金配分金事業費	4,812,795	1.59
		負担金	1,705,907	0.56
		介護保険	106,365,809	35.06
		支援費	313,432	0.10
		雑収入	1,285,020	0.42
		引当金戻入	844,950	0.28
		国庫補助金等特別積立金取崩額	18,871,128	6.22
		事業活動収入計	303,401,696	100.00
		事業活動支出	支 出	人件費
事務費	2,779,632			0.88
事業費	86,891,341			27.60
共同募金配分金事業費	4,220,879			1.34
助成金	3,127,923			0.99
負担金	59,576			0.02
減価償却費	19,362,484			6.15
引当金繰入	3,588,486			1.14
事業活動支出計	314,810,872	100.00		
事業活動収支差額			△11,409,176	
事業活動外収支	収 入	受取利息配当金	39,384	
		会計単位間繰入金	1,246,548	
		経理区分間繰入金	24,581,282	
		事業活動外収入計	25,867,214	
		支 出	会計単位間繰入金	1,246,548
経理区分間繰入金	24,581,282			
事業活動外支出計	25,827,830			
事業活動外収支差額	39,384			
経常収支差額			△11,369,792	
特別収支差額			△4	
当期活動収支差額			△11,369,796	



広がる地域の輪



3月14日(金)湯東地区において、地域福祉活動推進員を中心に地域の高齢者の皆さんの交流を行いました。

まずは、レクリエーション前の準備運動で上肢や下肢の運動をしつかりしたのち、新聞紙を使ったレクリエーションを行いました。レクリエーションは大変盛り上がり、笑い声を上げながら全身を動かしました。

昼食会は、体を動かしたこともあり、皆さん美味しそうにお弁当を頬張っており、自然と会話もはずんでいました。



湯東地区 地域高齢者の交流会
 ↳ 体操とレクリエーションで
 交流を深める ↳

【連絡先】
 芦北町社会福祉協議会
 総務課 地域福祉係
 ☎090-0294

社会福祉協議会では、地域の活動をサポートいたします。交流を目的とした行事や地域住民のための講話、交流研修などのコーディネートも行いますのでお気軽にご相談ください。

3月19日(水)大尼田地区において、地域福祉座談会で提案がありました「お試しサロン」を実施しました。

実施前に、中心となる活動者の方たちと体を使ってみんなが楽しめるレクリエーションと、大尼田アーカイブスと題し、昔の写真を見ながら昔話に花を咲かせたいとの思いから、大尼田生涯学習センターに残っている写真を選び、準備を行いました。

当日のレクリエーションは、終始笑いが絶えず、アーカイブスでは、皆さんでお茶を飲みながら昔を懐かしんで話をされていました。

大尼田地区 お試しサロン
 ↳ 体を使ったレクリエーションと
 昔を懐かしむひと時 ↳



ふれあい・いきいきサロン代表者会議
～情報交換及びレクリエーション講座～

3月22日(土)「ふれあい・いきいきサロン代表者会議」を開催し、情報交換や意見交換、サロンですぐに使えるレクリエーション講座を実施しました。

当日は、サロン活動実施地区より、5地区6名が参加されました。各地区のサロン活動の報告とサロン活動についての意見交換が行われました。次に転倒骨折予防事業職員による、サロンですぐに使えるレクリエーション講座を行い、体操やレクの指導がありました。レクの楽しみ方としては、まずは自分が楽しむこと、そして参加者の皆さんに目を配りながら進行することを教示いただきました。

今後もこのような会議をとおして、サロン間の交流や活動の活性化につながるような研修を行っていききたいと思います。



地域福祉活動推進員委嘱状交付式
～地域住民主体の地域福祉活動の推進～

6月7日(土)きずなの里において地域福祉活動推進員の委嘱状交付式を開催しました。

本年度は、371名の方が委嘱を受けられ、140名の方にご出席いただきました。

当日は、各地区を代表して5名の方が委嘱状を受け取られ、推進員の役割と地域福祉活動の取り組み、安心生活サポート事業、認知症の方への接し方、介護予防サポーターについて説明を行いました。皆さん、熱心に聞いておられ、関心の高さがうかがえました。

今後、地域福祉活動推進員さんや関係機関と連携を図り、安心・安全な地域づくりを推進してまいりたいと思います。



一般会費御礼

今年度も本会では、区長さんまたは世話人さんをとおして本会の地域福祉活動に賛同していただいた世帯に一般会員としてご加入いただき、会費の1,000円を納入いただきました。

会費は、50%相当を各地域へ還元金として配分し、残りをモデル事業・防犯グッズ・サロン活動の助成事業や地域福祉活動推進員の研修など芦北町の地域福祉の向上のために活用させていただきます。

皆さまのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。平成26年6月13日現在の一般会員の加入件数と一般会費の納入額は下記のとおりです。

加入件数	5,638世帯
一般会費納入	5,638,000円



ご理解・ご協力
ありがとうございました

福祉教育セミナー
「障がいをお持ちの方と
共生するため」

3月8日(土)地域活性化センターにおいて福祉教育セミナーを開催しました。芦北町福祉課障害者福祉係長鎌畑良一氏、参事永江彰悟氏をお招きし、「地域の皆さんに考えてほしいこと」活動から見えてきたもの」を演題にご講演いただきました。

町の障がい福祉事業の「障がい福祉フォーラム」と「ユニバーサルデザイン調査」の二つの事業から地域の方々への障がいの理解を深めていただく活動や、障がい者や高齢者、子供や大人すべての住民が住みよいまちづくりを推進していることを話されました。この講演をとおして「障がい者と健常者が共に地域で暮らすために何が必要なのか」ということを考えていただく機会になったかと思えます。

参加者からは「高齢者や障がい者の増加とともに、私自身地域の中で支え、助け合っていきたいと心新たにになりました」と多くの声がかれました。

今後とも行政、そして地域の皆さんとともに住みよい町あしぎたを目指して頑張りたいと思います。



子どもふれあい教室
in道川内西地区
「地域の方たちに教わる手芸と普遊」

3月21日(金)道川内西地区において、地域間交流を目的とした子どもふれあい教室を開催しました。当日は、町内の小学生17名が参加し、毛糸を使ったたわし作りと、広告紙を使った箸置き作り体験を2班に分かれて行いました。

参加した子ども達は、始めは慣れない体験なので戸惑いが見受けられましたが、立丸区長さんをはじめ、民生児童委員さんや地域の推進員さんの皆さんに優しく教えてもらいながら、一生懸命作品を完成させました。

昼食には、推進員さん特製のカレーライスを作っていたとき、製作体験に集中してお腹をすかせていた子ども達はとてもおいしそうに食べていました。

午後からは、昔遊びの伝承という事で、凧揚げ体験を行いました。当日は、天気も良く、風も吹いており、絶好の凧揚げ日和でした。実際に凧を作る所から自分達で行い、上手にあげるコツを習ったあとに小学校のグラウンドいっぱい使い元気に走り回っていました。



参加した子ども達の感想も「たわし作りがとても難しかったですが、とても楽しかったです」「凧揚げで遊ぶのが楽しかった」と充実した一日を過ごすことができました。



介護者のつどいin吉尾
「レクリエーションと
郷土料理でリフレッシュ」

6月3日(火)に在宅で介護されている方のリフレッシュを目的に介護者のつどいを開催しました。今回は、新緑交わる山々に囲まれた吉尾へ向かいました。

午前中は東部保健センターにてレクリエーションを行い、活動中は話し声や笑い声が多く聞かれました。また、レクリエーションには認知症の予防や、日常生活動作の維持、向上の目的も含まれていることを学びました。

午後からは、湧泉間にて、鮎の甘露煮をメインに、山の幸をふんだんに使った料理を堪能し、温泉でゆっくりされました。

情報交換会では、参加者同士で、日頃の悩みなどを相談されていました。

介護者のつどいは、介護者同士が和やかな雰囲気でお話しや情報交換が図れる場です。今年度は、9月、12月、3月の開催を予定しておりますので、参加をお考えの方はお気軽にお問い合わせください。



芦北町社会福祉協議会
総務課 地域福祉係
086-0294

平成26年度介護支援専門員実務研修受講試験について

- 1. 試験日 平成26年10月26日(日) 午前9時45分(着席) 午前10時(開始)
- 2. 試験会場 熊本学園大学・熊本大学 ※試験会場の指定はできません。公共の交通機関をご利用ください。
- 3. 受験資格 原則として、保健、医療、福祉の分野で過算5年(一部10年)以上の実務経験を有する方
- 4. 配布期間 平成26年6月16日(月)～平成26年7月18日(金)
- 5. 配布場所 熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)
各市町村社会福祉協議会(支所を含む)
熊本県庁 認知症対策・地域ケア推進課(新館4階)、熊本市役所 高齢介護福祉課
※土・日、祝日を除きます。郵送による試験案内の配布は行いません。
- 6. 受験申込の受付期間 平成26年6月16日(月)～平成26年7月18日(金)
- 7. 受験申込の方法 受験申込書は、「試験案内」巻末の専用封筒を使用し、1通につき1名分を必ず簡易書留により熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)宛に郵送してください。
(7月18日の消印有効) ※持参による申込書の受付は行いません。

【お問い合わせ先】 ※土・日、祝日を除く	社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター TEL: 096-322-8077 FAX: 096-324-5464
-------------------------	---

香典返し及び一般寄付

本協議会に御芳志賜りました。ありがとうございます。ありがとうございました。

(平成26年3月1日～平成26年5月末受付分)

香典返し

〔3月〕

- ・松永 晃 田浦町2 (故松永すみえ)
- ・宮崎 和子 田浦4 (故宮崎 政春)
- ・今坂フサ子 白石 (故今坂 勝)
- ・嶋崎ササエ 計石東 (故嶋崎 藤義)
- ・前田マサエ 米田 (故前田 寛)
- ・荒川 久代 大野 (故荒川ハルエ)
- ・宮内 秀典 白岩 (故宮内 秀男)
- ・坂井 眞 市野瀬 (故坂井 カノ)
- ・赤澤 昇 花東 (故赤澤ミドリ)
- ・濱田喜久江 田浦町3 (故濱田 敏光)
- ・塚本 哲也 八代市 (故塚本スエ子)
- ・林田 耀宏 湯北 (故林田 伸悟)
- ・藤井 勝 平生 (故藤井 俊子)
- ・田口 俊昭 湯南 (故田口ヨシエ)
- ・山石ヤス子 鶴木山 (故山石 初夫)
- ・平生みどり 平生 (故平生フサ子)
- ・志水とどみ 計石東 (故志水 幹雄)

〔4月〕

- ・迫本 修一 田浦4 (故迫本 次雄)
- ・山本賢一郎 波多島 (故山本 ミキ)
- ・竹本 誠治 田浦2 (故竹本 文夫)
- ・立村 正一 向町 (故立村アキ子)
- ・松山 民子 井牟田1 (故松山 正志)
- ・福浦 邦子 國見 (故福浦 義光)
- ・村枝 紀子 新町 (故村枝 幹治)
- ・一地 正治 市野瀬 (故一地みよ子)
- ・板床 幸光 海浦2 (故板床アサエ)
- ・倉永 淳一 田浦4 (故倉永 敏男)
- ・山下 忠子 田浦町1 (故山下 昭郎)
- ・浪崎 厚夫 神戸市北区 (故浪崎ミジユ)
- ・松本 誠 松生 (故松本フクエ)
- ・吉川シツカ 吉尾 (故吉川 義治)
- ・古村ユリ子 宮崎 (故古村 昭博)
- ・遠原 二義 大野 (故遠原 チカ)
- ・向志水トキエ 大尼田 (故向志水正晴)

〔5月〕

- ・平生 親 平生 (故平生シズ子)
- ・浅野 亮一 大尼田 (故浅野ヒサヨ)
- ・松浦 清剛 向町 (故松浦ミツカ)
- ・中山美知江 計石東 (故中山 朝和)
- ・竹浦 裕道 田浦1 (故竹浦カオリ)
- ・楠本 正治 白岩 (故楠本 澄人)
- ・丸山サチ子 松生 (故丸山 重信)
- ・小川 福松 小田浦5 (故小川 渡)
- ・井崎 宏征 井牟田1 (故井崎ユキエ)
- ・下山トヨ子 小田浦2 (故下山 一夫)
- ・山本スミエ 永谷 (故山本 徳義)
- ・向 慶治 小田浦2 (故向 妙子)
- ・松本 清 豊岡 (故松本 哲夫)
- ・中山美知江 計石東 (故高島 朝子)
- ・松本 ヨシ 市居原 (故松本 繁人)
- ・告川 茂 東告 (故告川チクヨ)
- ・宮田サツ子 宮崎 (故宮田 辰昭)
- ・申山 眞 田浦3 (故申山シズ子)
- ・上野 裕子 海浦1 (故上野 迪子)
- ・岡部 保男 小田浦5 (故岡部キクエ)
- ・蓮田 周一 田浦町2 (故蓮田 次子)



写真で見る 

デイサービス★バラ園見学

5月13～16日までデイサービスのご利用者様とボランティアの方たちと水俣市のバラ園に行ってきました。皆様いい笑顔です。



「お久しぶりですね。お元気でしたか？」



「よか、香りな～」 「そうですねえ」



「やっぱ、キレイかなあ～」



ご夫婦でいい笑顔です(#^.^#)(*^_^*)



「よか、天気なあ～」
『来てよかったな』



男性陣もバラにうっとり
(*^v^*)

